

キャンパス名	千葉キャンパス				
授業番号	10585001				
授業名	社会貢献と地域活動 A	形態	講義	単位	2
担当教員	伊藤 佳世子				
開講学期	2019年度 後学期	曜日・時限	月曜3限		
授業目的	福祉、保育、介護、保健医療、教育、コミュニティ、環境など、地域社会の課題解決について自発的に取り組むことができるよう、社会貢献や地域活動の考え方と実際について理解する。 私たち一人一人が社会の一員として、そこに暮らす人や家族、地域社会に関心を持ち、活動する際の知識や態度、実際の取り組み方を学ぶことにより、社会の維持・発展のために積極的にかかわってゆく力を養うことを目的とする。				
授業内容	授業目的に沿って、講義は最小限として、テキスト購読、事例や当事者の話を聞く機会をたくさん用います。 少人数グループでのディスカッション、コミュニケーションを通して、大学生として、そして、卒業後の社会人として必要な知識、技術、姿勢を理解できるよう授業を展開していく。				
到達目標	社会貢献・地域活動の基本的考え方を理解し、説明できる。 社会貢献・地域活動の実態を理解する。 社会貢献・地域活動に実際にかかわる力を養う。				
ディプロマポリシーとの関連性	<DP1-(4)> 人間・文化・社会・国際事情あるいは自然等について幅広い知識と理解を有している。				
授業形態	基本的には講義形式で進めるが、事前、事後学習の発表を取り入れながら、アクティブラーニングの手法を活用し、ディスカッションなどを取り入れ授業を展開する。 マイクを回し、学生には毎回発言を求める。テーマに即し、グループ討議は毎回行うことを前提とする。				
事前・事後学習の所要時間	講義時間30時間（2時間×1コマ×15週）＋事前事後60時間（第1～15回目授業までの総合計）				
テキスト	毎度配布いたします。				
評価方法	授業内容の理解度（事前学習、事後学習、リアクションペーパー等のフィードバック内容）と受講態度（個人発表の内容、グループ討議への参加）、を総合して評価する。				
評価基準	授業態度20点、授業内容の理解度80点				
試験・レポート等のフィードバック	提出した課題、レポートは次回授業において講評・解説する。				
注意事項及び履修条件	当事者のゲストスピーカーには敬意を表すること。				

S：100～90、A：89～80、B：79～70、C：69～60、D：60未満

第1回	
事前学習	シラバス内容を把握すること。どのようなことを学びたいかレポート（A4用紙 1枚：40字×30行）にまとめてくること。
授業内容	社会貢献と地域活動の学び方、基本的考え方を理解する。
事後学習	第一回授業で学んだことを通して、今の社会、地域で何が問題になっているかについて振り返る。
参考文献	
第2回	
事前学習	地域におけるボランティア活動、支援を受ける人の件形成を学び具体例を説明できるように調べレポートにまとめること。
授業内容	地域におけるボランティア活動を学ぶ。
事後学習	具体例を説明できるように調べレポートにまとめること。
参考文献	
第3回	
事前学習	自己の地域におけるボランティア活動を調べてくる。
授業内容	様々なボランティア活動を紹介する。
事後学習	ボランティアについて、大切なことは何かをまとめる。
参考文献	
第4回	
事前学習	自分自身が実際に参加している活動、あるいは、関心のある活動についてまとめてくること。
授業内容	障害者を取り巻く福祉について学ぶ。
事後学習	授業内容で大切だと思ったことを自分の言葉でまとめる。
参考文献	

第5回	
事前学習	身近な障害のある方について考えておくこと。
授業内容	地域で暮らす障害のある方の話を聞く。
事後学習	授業内容で大切だと思ったことを自分の言葉でまとめる。
参考文献	

第6回	
事前学習	精神障害の方について知っていることをまとめておく。
授業内容	精神障害者の歴史を学ぶ。
事後学習	授業で大切だと思ったことを自分の言葉でまとめる。
参考文献	

第7回	
事前学習	ソーシャルワーカーの仕事をまとめる。
授業内容	地域で暮らす精神障害者のサポート体制について、地域のソーシャルワーカーから話を聞く。 (外部講師は、90分の授業の一部分のみを担当する。)
事後学習	ミクロ、メゾ、マクロを意識して話をまとめる。
参考文献	

第8回	
事前学習	介護予防を目的とした「ふれあい・いきいきサロン活動」について調べる。
授業内容	「ふれあい・いきいきサロン活動」の担当者に話を聞く。 (外部講師は、90分の授業の一部分のみを担当する。)
事後学習	授業の中で大切だと思ったことをまとめる。
参考文献	

第9回	
事前学習	地域住民同士が取り組む地域活動の意義、活動内容を理解する。
授業内容	地域活動をされている方の話を聞く。 (外部講師は、90分の授業の一部分のみを担当する。)
事後学習	専門職が関わる場合の留意点について、自らの考えをまとめる。
参考文献	

第10回	
事前学習	子育てを目的としたサロン活動について調べましょう。
授業内容	地域における子育ての社会的支援と住民同士の地域活動について理解する。；保育所、認定こども園等における子育て支援や、住民主体の子育てサロン活動の実際について理解する。
事後学習	専門職が関わる場合の留意点について、自らの考えをまとめる。
参考文献	保育所保育指針

第11回	
事前学習	社会的孤立、孤独死に関する文献などを調べること。
授業内容	社会的孤立、孤立氏を防ぐための地域活動について理解する。
事後学習	授業内容を振り返り、社会的孤立、孤立氏の実態の必要性についてまとめる。
参考文献	

第12回	
事前学習	ホームレス支援で知っていることをまとめる。
授業内容	ホームレス支援の社会貢献と地域活動の実態を理解する。
事後学習	授業内容を振り返り、ホームレス問題の実態とその支援の必要性について、自分の言葉でまとめる。
参考文献	

第13回	
事前学習	当事者の方からのメッセージを読んでおく。
授業内容	難病の方の話を聞く。 (外部講師は、90分の授業の一部分のみを担当する。)
事後学習	授業で大切だと思ったことを自分の言葉でまとめる。
参考文献	

第14回	
事前学習	社会福祉法人の地域貢献事業について調べる。
授業内容	社会福祉法人の地域貢献事業の活動内容を理解する。
事後学習	授業内容を振り返り、自らの考えをまとめる。
参考文献	

参考文献	
第15回	
事前学習	これまでの14回の授業を通して、地域社会における必要案支援や活動について、自分の言葉でまとめてレポートにする。
授業内容	社会貢献、地域活動が、人や環境を大切にする活動であることを理解する。 授業全体の振り返りを行い、本科目の全体像を理解する。
事後学習	授業内容を振り返り。自分はどうのような社会資源、地域活動に取り組みたいか考える。
参考文献	

※この他に試験が実施される場合があります。担当教員の指示に従ってください。

ディプロマポリシー	<p>&lt;DP-1&gt;  <b>【社会の構成員としての基本的知識・技能・態度】</b>          社会生活で必要となる汎用的技能及び社会の一員として求められる態度や志向性を身に付けているとともに、人類の文化、社会と自然に関する知識について理解している。</p> <p>&lt;DP1-（1）&gt;          日本語及び外国語によるコミュニケーション能力を身に付けている。</p> <p>&lt;DP1-（2）&gt;          情報通信機器の活用に関する知識・技能を持ち、利用における法令順守の態度を身に付けている。</p> <p>&lt;DP1-（3）&gt;          問題を発見し、課題を解決する能力を持ち、立案・実行過程で主体性を持って協働できる態度を身に付けている。</p> <p>&lt;DP1-（4）&gt;          人間・文化・社会・国際事情あるいは自然等について幅広い知識と理解を有している。</p>
-----------	---